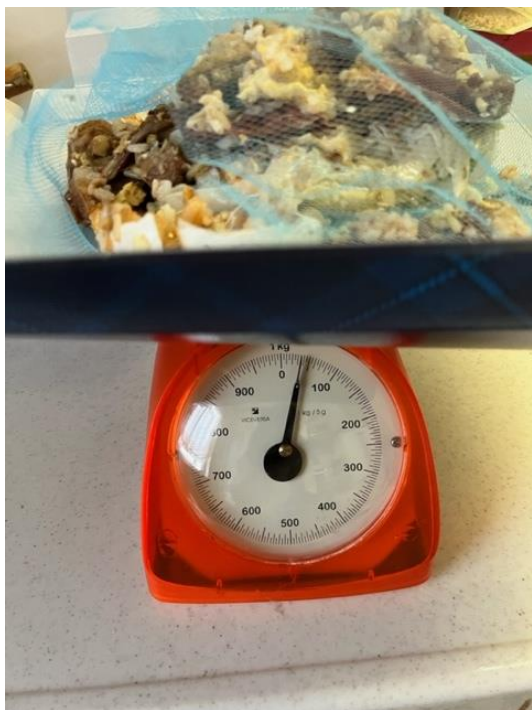


## 【令和5年度生ごみ処理機器モニターレポート Vol.8】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声伝えていきます。



こちらの方は、4人家族のモニターです。

普段は野菜類や果物類を処理機に投入することが多く、魚介類は乾燥後に独特な強い臭いが発生することから、処理に適さないと感じているようですが、何もせずに放置する際に発生する臭いと比較すると、気にならない程度とのことです。

画像では、1000グラム超の生ごみが約半分の550グラムにまで減量した様子が見てとれますが、これは標準モードで使用した場合となっており、一方ソフトモードの場合は同じく1000グラム程度の生ごみが750グラム程度となったそうです。

また、こちらの機器については1回あたりの処理能力が1000グラム（カタログ値：標準モード）となっておりますが、一度に乾燥させる量が多いと、乾燥が不十分に感じるそうです。

### 【令和5年度生ごみ処理機器モニター事業について】

令和4年度に続き、令和5年度も釧路市では生ごみ処理機器の新たなモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声をもとに生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

### 【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp